

(陳受22第11号)

パチンコ店計画地の取得とその後の再開発に関する陳情

受理年月日

平成22年4月30日

陳情者

中町1-13-2

伊藤 茂壽 ほか89名

陳情の要旨

三鷹駅北口の「かたらいの道」導入部の場所で進められているパチンコ店建設計画について、当該土地をなんとかできないかといつも考えてきました。これについては、代替地を提供するか、市または他の民間業者に購入してもらうのが1番の解決法であると思いますので、そのことについて述べさせていただきます。

現在市が駅周辺に所有している施設（例えば市政センター、芸能劇場、駐輪場等）があればそれらを提供し、さらに不足が生じる場合は、残りを市と民間業者で共同購入する。駅前の一等地ということを考えると、その商業的価値は非常に大きいと考えられます。

そして、当該土地には高層ビルを建設し、低層部については民間デベロッパーに大型店舗の誘導を担当してもらえば、吉祥寺に負けない施設の入居も可能となるのではないのでしょうか。中間部には現在移転の準備が進められている社会福祉協議会や福祉公社の入居を考え、さらに老人や保育児童たちの施設もつくれると思います。上層部にはなるべく幅広い層の人たちの住宅施設（いわゆるマンション）もつくれるのではないのでしょうか。

このように、行政・民間事業者・市民が一体の施設を目指すことが、市の行政の中心につながっている三鷹駅北口周辺の開発にはふさわしいあり方ではないのでしょうか。

よって、市は、パチンコ業者へ強い反対要望を行うとともに、市所有の施設を利用してパチンコ店計画用地の取得に全力を注ぐことを求めます。また、前述のとおり、当該土地に市の施設を含めた総合ビルの建設を求めます。

私たちは、市が三鷹駅北口駅前のさらなる発展に全力を注ぐことを願い、住民参加できる部分については、協力を惜しまないつもりです。